

## 二日間限定のアフリカ特別企画 日本の技でアフリカをつなぐ KIMONO 展と 斎藤工さんの写真展の開催

独立行政法人国際協力機構中部センター（JICA 中部）は、11月23・24日に開催される「ささしまライブマルシェ 2018」に連動して、なごや地球ひろばにて、アフリカ 20 か国をモチーフとした KIMONO 展、俳優・斎藤工さんの写真展、コンゴの料理の提供など、アフリカをテーマとした特別企画を行います。

今回の KIMONO 展は、一般社団法人イマジンワンワールドの展開する KIMONO プロジェクトの協力を得て、マダガスカル、ケニア、南アフリカなどのアフリカ諸国をモチーフとした着物 20 点を展示します。同プロジェクトでは、日本が世界から注目される 2020 年に向けて、世界約 200 カ国それぞれの自然や文化、歴史の素晴らしさを表現した振袖と帯を制作しています。今回の展示では、コンゴ、アルジェリア、エリトリア、ザンビア、ジブチ、ブルキナファソをモチーフとした着物が新作で初公開となります。会場では、団体代表の高倉慶応氏のトークイベントも行います（両日とも 13 時半及び 15 時半から）。



マダガスカルをモチーフとした着物



着物展示のイメージ

また、写真展は、斎藤工さんが2017年1月にアフリカのマダガスカルと、9月に南米パラグアイを訪問した際に、現地で活動する青年海外協力隊や現地の子供たちと交流する様子の写真、斎藤工さん自身が撮影した写真を27点展示します。

今月7日からは、コンゴ民主共和国・コンゴ共和国で活動するSAPEUR(サプール)の様子と国際協力の現場の様子を組み合わせたパネル展「力強く輝き、願う—優雅な装いに秘めた美学と平和—」を開催中ですが、同パネル展とも連動して、両日ともに、併設するカフェ クロスロードにて、中部地域では食べる機会の少ないコンゴ料理『リボケ』(白身魚、海老、野菜をバナナの皮に巻いて蒸した料理)を特別にご提供します。



来年2019年のTICAD7(第7回アフリカ開発会議)の開催に先立ち、アフリカに焦点を当てた二日間限定と特別企画となります。是非この機会にご来館いただき、ご取材・情報掲載のほどお願いいたします。

※SAPEUR(サプール):コンゴ民主共和国及びコンゴ共和国において、武器を持たずファッションを通して平和を願うという哲学のもと、月収の何倍もするエレガントなスーツに身を包み、優雅に街中を歩く人々。

■開催期間・時間 :2018年11月23日(金)・24日(土) 10:00~18:00

■開催場所: JICA 中部なごや地球ひろば2階(入場無料)

なごや地球ひろばは、体験型で学べる展示スペース(体験ゾーン)、世界各国から仕入れたフェアトレードの食品や雑貨を購入できるフェアトレードショップ(買物ゾーン)、主に開発途上国の味が楽しめるグローバルなカフェレストラン(食のゾーン)、参加型イベントやセミナーなどを随時開催している活動ゾーンなどを備え、様々な体験を通して国際協力について楽しく学べる施設です。

**【本件に関する問い合わせ先】**

JICA 中部 連携推進課 青木・後藤

TEL : 052-533-0220 (代表) e-mail : [cbictpp@jica.go.jp](mailto:cbictpp@jica.go.jp)